

美野里ハイタウン通信 1

2003年11月20日



こんにちは。1-306

に住んでいるボーペンです。ここ美野里ハイタウンで聞いた話や見つけたもの、会った人びと、思ったことなど"を、ちょっとずつ書いて、お届けします。読んでいただけたらうれしいです。



自己紹介

杉並区から
引っ越しして来て、かれこれ6年。会社員→NGOスタッフ→NPO理事(NGOとかNPO、何なの?については、次号で説明します)と、いろいろ仕事は変わりました。5年前に東南アジアのラオスという国を行って、見たこと聞いたことを友だちに伝えよう!と思って、「旅猫通信」を始めました(2号で休刊)。今回、久しぶりに、旅猫通信編集長に復帰です。ボーペンという名前は、ラオス語から来ています。「ボーペン」と名前を呼ぶと、「にゃん?」と返事します。ボーペンにゃん。ボーペンニャンは、ラオス語で、大丈夫、という意味。どうぞよろしくお願いします。



何でまた、通信を?

お思いの方も多いことでしょう。去年、「ここがどうな、ちゃうのか、わからぬい」という事態になつて、なんとなく美野里ハイタウンの中や周りの(ついでに猫たちも)写真を撮り始めました。つい最近の自治会報を読んで、いよいよなんだな、と思ったら、もっといろいろなことを記録してあきたくなつたのです。できれば、ここで暮らしてきた方々のお話を伺いたいと思っています。昔のことを見くのが好きなのです。他には、できるだけくまなくこの中を歩いて、見て、聞いて、見つけたり拾ったりしたコト、ほつしたり、へえ~と思ったたりしみじみしたりするものを、載せていく予定です。お楽しみに。



この通信がご不要の方は、お手数でもご一報ください



発行所: 旅猫通信社 住所: 1-306 連絡先: 070-5574-9942(小川)

美野里ハイタウン通信2

2003年11月24日



きのうは寒かったです。

ボーペンは今シーズン初めてトックリセーターを着て、マフラーもして出かけました。みなさんもカゼには気をつけてくださいね。

沖田さんに聞きました

11月16日のお掃除に、突然現れた、映像ディレクターの沖田さん。美野里ハイタウンを取材中の沖田さんを逆取材しました!!

ボーペン(ボ) そもそもどうしてここに来たんですか?

沖田さん(沖) 僕、1-306の渡辺さんの友人なんですね。彼から、今回の、2月に立ち退きとか、いろいろ聞いて、それで心配になつて見に来たのが最初です。

ボ 来てみて、どうでしたか?

沖 なんだか、なつかしい感じがしましたね。木がある、僕が小さい頃の団地のイメージで…

ボ 沖田さんも団地に住んでいた?

沖 いえ、一戸建の借家なんですね。近くの山側に団地がある、あんな高いところに住んでみたいね、とか、鉄筋コンクリートみたいなものに、あこがれていたんですよ。それを思い出しました。

ボ どういう取材をするのですか?



沖田さんは、こんな人

名前: 沖田 英史 (みでふみ)

通称: 沖ちゃん

出身地:
静岡県

性格:
O型・射手座
悩み: 頭頂部が
うすくなってしまったこと。
カメラが重いのに
体力に自信がない…

は、
次号
に延
期
しま
した。
NGO
とか
NPO
、こ
何
?

(沖) この前の掃除の時、大勢集まつたね。ボーペンさんは

いなかつたけど(笑)。いろいろな、ひとりひとり人生というか、家族の歴史と、この団地の暮らしが結びついているわけですよね。いろんなことが起こっているけど、そういう現実と、住民のみなさんの思いをね、できるだけ記録として残したいですね。ひとつの“まち”が、消えようとしているんですから。

(ボ) テレビで放送されるのですか?

(沖) まだわかりません。インターネットという方法もあるし。ドキュメンタリーとして、取材、撮影させていただきます。

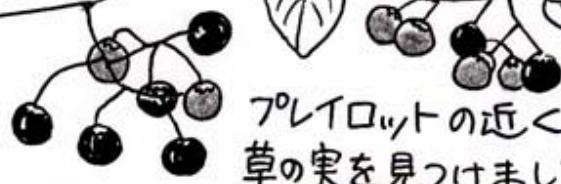
ボ 沖田さんの取材に(ボ)がくつといい、こ、いっしょにお話を聞かせてもらうこともあります。よろしくお願ひいたします。旅猫通信社 070-5574-9942(トリ)

美野里ハイタウン通信3

2003年
11月30日



赤と緑の実が
きれい



ブレイロットの近くで、こんな
草の実を見つけました。

あなたのお気に入り は何ですか？

何人かの人にお話をうかがいました。ここ美野里ハイタウンの、どんなところが良く入居したのか、住んでみてどんなところが好きになったのか、そんな質問をしてみました。

桜ですね。3階にお住まいのAさん

バス停の通りの桜はきれいです。毎年たのしみにしていました。ここが競売になってから、今年で最後かな、来年も見られるかな...と思ってね。

9月のはじめ頃にはキンモクセイが咲きます。そういう自然は、勇気をくれますね。冬が厳しい地方にいたころ、春先の黄色い花が咲くと、うれしいんですよ、その気持ちをね、思い出しますね。うれしいですね。

近くに学ぶところがいろ いろあって。2階にお住まいのBさん

県の生涯大学に通って、お友達がたくさんできて、生活がたのしくなつ



てきました。引越してくる時は、あちのほう（東京から見て）はいやだなあ、と思っていましたが、環境がいいし、文化サークルなんかがたくさんあって、東京より充実しているんじゃないかな。ダンスを習ったり。今は、団碁と英会話



を習っています。団碁は、夫を負かしたいから、英会話は、この前、駅



で道を聞かれて、答えられなくて、困ったので...



大きな木と森。



5階にお住まいのアハングルさんベランダの前に大きい木があって、ぐんぐん伸びてくるんですよ。あ、もうすぐこっちに入ってくる！とかね、そんな感じで、楽しみにしてました。子どもたちも、どんぐりを拾うのが大好きですよ。これから、向こうに森が見えたんですよ。ところが今は、ブルドーザーが



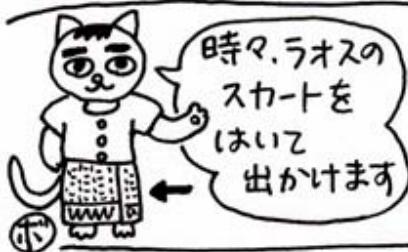
入って、木が伐られてしまつて。この夏は、大きなカブトムシが何匹も、うちに逃げてきましたよ。

ご意見・ご感想、あなたの思い出などをお寄せください。

発行所：旅猫通信社 住所：1-306 連絡先：070-5574-9942（小川）

美野里ハイタウン通信 4

2003年12月1日



時々、ラオスの
スカートを
はいて
出かけます

美野里ハイタウン通信1号でボーペンの自己紹介をしました。その中に、NGO・NPOという言葉が出てきましたが、「詳しくは次号で」と、宿題になっていました。

NGOって何？

「エヌ・ジー・オー」と読みます。英語の Non-Governmental Organization の略で、訳すと「非政府組織」です。国際協力NGOガイドというパンフレットによると、「国家や経済的利益に左右されず、その活動に一般市民が自発的に参加、運営する草の根の団体」。どこの国や地域に、飢餓や災害、紛争、医療や教育の不足などで困っている人がいて、それを市民の力で手助けして一緒に解決していく、正在做的事情と言ってもいいでしょう。

NPOって何？

「エヌ・ピー・オー」 Non-Profit Organization = 非営利団体。NPOサポートセンターによると、「市民のボランティアや個人・企業の寄付、助成財団の助成金、行政の補助金などの資源を広く活用しながら、組織として活動し、公益的な財・サービスを提供する、独立・非営利の民間事業体」。1998年12月に特定非営利活動促進法が施行されてからは、特に、都道府県に認証された「特定非営利活動法人」(NPO法人)のことを指すようになりました。

ニュースでは

アフガニスタンやイラクで、人々の生活をたて直す手助けをしている日本のNGOのことが、時々、報じられます。国境を超えて活動する場合はNGOと呼ばれることが多いです。NPOは、どちらかというと地域に密着した福祉サービスなどを取り組む団体が多いです。国際的に活動するNGOの中には、社団法人、財団法人もあれば、NPO法人もあり、任意団体(法人格を持たない)もある、規模もさまざまです。

(特活)ラオスのこと

[特活=特定非営利活動法人の略]への教育支援活動を20年以上続けています。ボーペンは、この団体の元スタッフ(事務職員)で、今は理事をしています。インターネットを見られる方は➡ホームページ <http://homepage2.nifty.com/aspbtokyo/>

美野里ハイタウン通信 5

2003年12月3日



この前の第4号は面白くない

という反響をいたたきました。すみません。宿題、シュクダイ、と思うとツマラないものになってしまった... 今回はどうがしよう?

毎日が遠足!? 子どもたちのハイタウン

お掃除の時に、「昔は子ども会が
あって、日曜日たびにお掃除して
たのよ」と聞いたことがあります。
そんなふうに、子どもたちがたくさん
いた頃のお話を集めてみました。

●小学生が毎朝行列で

夫の転勤で各地に住んだあと、ここに
入居したAさん

にぎやかでしたよ。朝はね、棟と棟の間を、小学生が列をなして歩いたものです。奥のほうから中学生も歩いてきて、ベランダから見あらしていると、それこそ遠足か何かのようですね。毎朝ね。下校の時間も「今日は中学生、帰りが早いなあ」と思うと、期末試験だったり。にぎやかでしたね。今はものたりないですね。今もねえ、ゴミを出す時なんか、子どもさんが通ると、あははよう、なんてつい声をかけ

てしまうんです。

●子どもの声がすると安心

第3号で登場したアハガルさん

2年前か、も少し前ぐらいいが、子どもの数はピークだったんじやないかな。うちの子の同級生もたくさんいたのに、今は2人になってしました。

棟の前の駐車場が、車が減って広々してたので、子どもたちはそこで遊びました。どんぐり

の当て、こしたり、ボールで遊んだり、基地つくったりね。子どもの声がすると安心するとい

うか...今は、さみしいですね。

子どもは自転車の練習も駐車場をしました。子どもにと

こは駐車場が思い出の場所なんですね。そこの公園も...今は荒れてしましましたが。



◆ご意見・ご感想・情報・思い出などをお寄せください◆

発行所: 旅猫通信社 住所: 1-306 連絡先: 070-5574-9942

美野里ハイタウン通信 6

2003年12月6日



10:30ごろ

Cさん。この前配った、「ラオスのこと“も”」の絵本リストを見てください」としていました。



12:30ごろ

近所の不動
産屋さん。チラシを配っていました。



13:00ごろ

木の根でツメを
とぐ猫さん。

14:30ごろ 沖田さん。

調子はどうですか？

うーん、少しずつ、お話を聞かせて
もらっています

ご意見・ご感想・リクエスト・思い出などは、こちらへ

ogawan@rio.odn.ne.jp

070-5574-9942(小川)

落ち葉の山



佐々木会長さんたちが
落ち葉をはいていました。



15:00ごろ

フトンを抱
えて運んで
いるおじさん。

あとで警備員さんに聞いた
ら、不法占拠の人たちた
うです。

1号棟 306号室

旅猫通信社

美野里ハイタウン通信

2003年12月16日



ごぶさたしてしまいました。

すみません

通信は滞っていますが、この間にも、いろいろな人にあ話を聞かせていただいている。え~っ!? 昔はそうだったのか! まあ、こんな方が住んでいたのね! …と飛見とあどろきの毎日です。「読んでるよ」と声をかけてくださった方に感謝!

12月6日、4号棟の木原さんに、あ話をうかがいました。

ウグイスは知っていた!?

ここへ越して来たんは、ウチが一番です。入居日の一日前でね、電気もなしの状態で。はじめの頃は3階の自分の部屋から富士山が見えたんですけど。その後マンションができて、見えんようになつてね。この7年くらいは、春になるとウグイスが来よくなね、ええ声でねえ、緑がきれいな時にウグイス、ええなあ~思てましたら、今年は来んかった。今思えば、何の前ぶれかねえ……

秋は、バス停から見ると高級庭園のように見えできれいです。冬は、10何年か前、大雪があって、車ひ坂を下るのが大変や、たのを覚えてます。キイー!となつてね。



おじいちゃんスゴ~!

今は孫と遊ぶのが楽しみです。近所に3人おつてね。こうで、虫を取ったり。トンボ捕まえてみると、すごいすごい~ゆうて、尊敬されるんです。オレを好いてね。

風の周囲 モビル、ありますやろ、あれが好きですね。たくさん作って飾ってます。このへんのドングリ拾つたりしてね。家内にはブラブラ邪魔くさい~ておこられますけど。あと

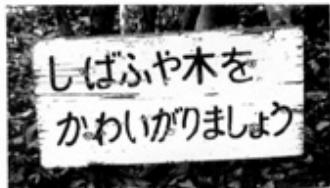
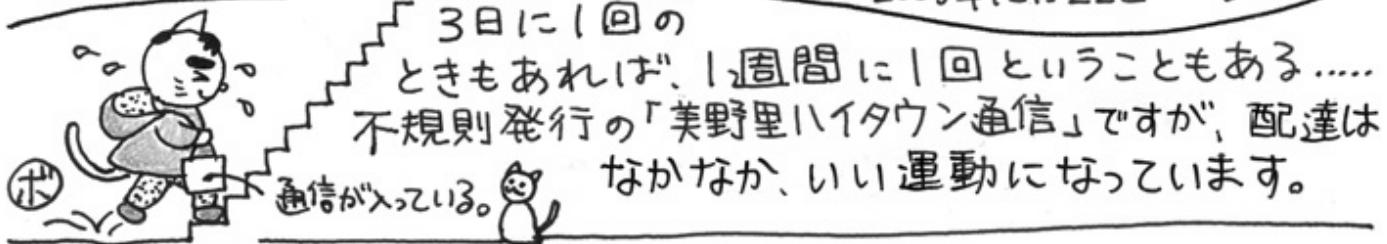
インターネット で、麻雀、それからカラオケね。周り誰もおらんから気がねせんと歌えます。いまうちの中の片付けで、へえー、というものがいっぽい出でてくる。なつかしいもんがね。引越ししたないけど、反面、考えようには、そういう楽しみがあるね。

(メモをもとに書いていますので関西弁は不正確なところがあります。ご了承ください。)

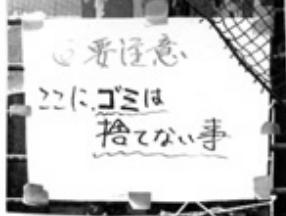
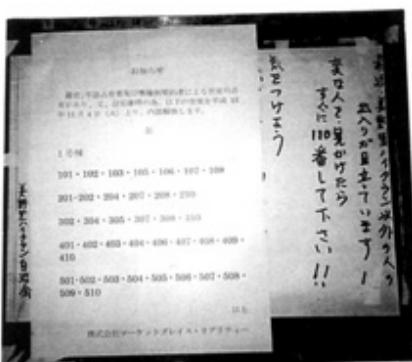
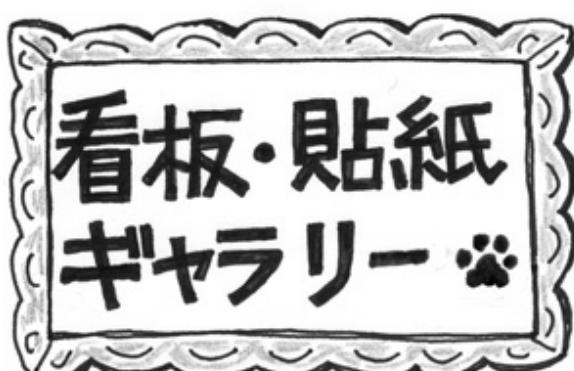
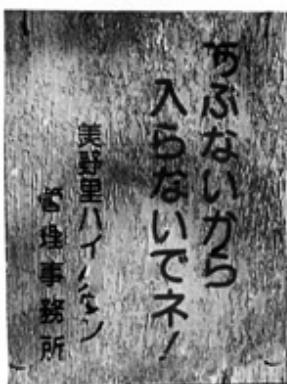
発行所: 旅猫通信社 1号棟 306号室 ☎ 070-5574-9942 (小川)

美野里ハイタウン通信 8

2003年12月22日



千葉県松戸保健所
松戸市役所



美野里ハイタウン通信9

2003年12月26日



第1号を11月20日に作ってから、あ、という間に1か月以上が過ぎてしまいました。お話を聞かせていただいたいの方は15人！通信発行が追いついてませんが、楽しみにお待ちください。そして引き続き、お話をうかがいにあじやましますので、よろしくお願ひします。

ハンテンボクって知っていますか？

別名ユリノキというそうです。葉っぱが半纏の形に似ているからハンテンボク、花の形がユリに似ているからユリノキ、というらしい。美野里ハイタウンの隅っこに、大きな大きなハンテンボクが3本あります。教えてくれたのは、この木が大好き、という12号棟の早川さん。

葉が青々と繁り、花が咲いたところを見てみたいものです。近くの棟の人は見たことがあるかもしれません、(+)は、気づかなかったのです、こんな木があったなんて。来年の花のころは……(?)。上野の国立博物館の近くにもあるそうなので、見に行こうかな。

昔の写真、ありますか？

木が小さかったころ。ハイタウンがピカピカだったころ。プレイヤットに子どもたちの歓声が響いていたころ。

古い写真をお持ちでしたら、ぜひ教えてください。いま、美野里ハイタウンのホームページを作っているので、お借りして掲載したいと思います。



旅猫通信社 1号棟306
070-5574-9942 小川

美野里ハイタウン通信10

2004年1月16日



またまたごぶざたしてしまいました。

本格的に寒~い毎日、お引越しされる方も少しずつ増えています。

2月10日までの日にはずんずんと減り…さびしくなってきたところ。
こんなときは…子どもに元気をもらいましょう！ 美野里ハイタウン子ども会特集!!

いも掘り・盆あどり・スポーツリーグ 子ども会があった、あります。

社宅の関係で5年前に引越しした野元さん。5号棟に入居したのは86年。お子さんは小学生でしたが、転校生もといいます。←違和感なく受け入れてもらえたのです。子ども会が助かったのです。

全盛期のころは、

100人近くの子どもたちが会員になりました。

各棟から1~2名の

役員(お母さんたち)が出て、運営していました



ソフトボールチーフのマネジャーをしていました。

4号棟のIさん

ドッジボールとソフトボールのチーフがあって、お父さんたちがコーチとか、監督とか、やってたんですよ。

東部地区のリーグ戦で優勝したことあった

のよ！

盆あどりには夜店も出でます。
子ども会もヨーヨー釣りとか
店出して、売上は活動費にして、

4月は歓迎会

7月の終わりごろに盆あどり。
もうそろ6月だったかしら、バザーもやりました。9月は運動会、
いも掘り、クリスマス会。
毎月のように行事があつたわね

子ども会の書きを

していた、野元さん。

役員は大変だったけど、やってよかった。いまも交流がありますね。楽しかったですよ。

その後、子どもの数が減り、「子ども会」は解散しました。92年ごろのことらしいです。

ご意見・ご感想・思い出のあ話をあ寄せてください。

発行:旅猫通信社(小川直美) 1-306 Tel 070-5574-9942

美野里ハイタウン通信11

2004年1月16日



集会室の建物1階に
「不法居住者対策事務所」という立て看板が出てい
ます。ちょっとコワそう…でも何をするところなんだ"う?
思い切って現場監督の山田明弘さん(26)にインタビューしました。

12月22日の昼休みに、事務所で
お話をうかがいました。

ボーペン(以下ボ):

不法居住の人気がたくさんいる、ということは聞
いていましたが、山田
さんたちのお仕事は、
そういう人に出てきて
もらう、ということですか。



山田さん(以下山): いいえ、

人が出で行ったあとに、不法居
住者が入り込めないように、
中を住めない状態にして、入
り口をふさぐ、ということです。
ボこれまでに何か所くらい、
そういう工事をしましたか。

山 30~40か所はやりましたね。

ボ 部屋に残されていた家財道
具などを、ゴミ置場を作って分別
して捨てていますよね。

山 あれはゴミ置場ではあ
りませんよ。保管場所な
んです。部屋から運び出
したものは1つ1つ写真に
とっく記録しています。

ボ 最近、イラスト付の看板
や、写真が飾ってありますか。

山 自分が作りました。
ここに住んでる子どもが、友
だち来た時「ゴミだらけ」
とか言わされたら、かわいそ
うでしょ?だから子どもの目の
高さに、自分で撮った写真な
んかを飾っています。子ども
が大好きなんですよ。

ボ 事務所には、
観葉植物の鉢植が
部屋に残されて
枯れていたのに
水をやったら
2日で元気になったそうです。



美野里ハイタウン通信 12

2004年1月16日



あれ? お引っ越しかな? と
思ったら、人がいなくなった部
屋の解体でした。作業員の方
にお話をうかがいました。



ひいねい
に運び
いろのじ
引越し
かな...と

住んでいた人の思い 出や苦労がある...

Aさんは昭和22年生まれ。
美野里ハイタウンの作業をする
時の思いを語ってくれました。



私が壊すのは、
いつも簡単だよ。
簡単だけどね、そ
こには住んでいた
人の苦労や思い出って
ものがある。だからはがゆい
んですよ。家財道具にも、使
っていた人の思い出があるでしょ。
作業の前に、私は塩で清めて、
それから家具なんかを運び出す
んです。作業はなるべく短時間
で終わらせるようにしているんだ。
周りは人が住んでるんだからね。

子どもっていうのは、
育ったところを見たいもの
なんだよ!

ここには子どももいるで
しょ。かわいそうでね。私は
自分が育った家が壊さ
れた経験があるんです。
親父が仕事で失敗してね...
あの時はくやしかった。
すんごいくやしかったよ。
だから気持ちがわかる気が
するんだよね... 取材日
04.12.26

アルバムや写真は捨
てのリラいっす... 28才の
Bさん。これまでの作業で、
アルバムや写真が出てきた
ことがある。ボーン、とは捨
てられねーいっすよ。 取材日
04.12.26

美野里ハイタウン通信 13

2004年1月29日



先週末はたくさんのお引っ越しがありました。荷物の運び出しや片付けの最中に忙しい時に、お話を聞かせてくださいましたみなさん、ありがとうございました。(引っ越しして行かれた方にお届けできず残念です...) ボ

小学校が1クラス増え、子どもたちがまたたく間に増えました。

昭和52年(1977)3月に入居した家の子どもたちは、4月の新学期から学校に通えました。でも遅いほうの第2次入居で越してきた子どもたちは2学期から。小学校では年度の途中で異例のクラス再編があり、

3クラスが4クラスになつて、担任の先生も替わりました。小学3年生で入居した子が、中学に上がった時、一緒に通っていましたが、中2の時に和名ヶ谷中学校が新設され、そちらに移動しました。和中には五中の一部も合流しました。

(4号棟 木原さんのお話)

●学校から帰ってきたら、ハイタウンの中で遊ぶ。

遊ぶ場所がたくさんあったから、野菊野の友だちも来ていた。

●お兄さん、お姉さん、小さい子たち。小学生の年上の子が幼稚園やもと小さいうちとよく遊んでくれた。家事で忙しい時、ベランダ前の芝生で遊んでいる子たちに「ちょっとお願い」と子どもを預けて見せもらつたりもした。

●土手すべり、基地ごっこ、虫とり。

ロットに一輪車の練習用の木製テッキがあった。

●紙芝居のあじさん。陣ヶ前公園に向かいの広場に来ていた。

●パンジーのパン。5人家族で1人が2~3個ずつ買つても¥1000-くらい。「美野里の子はパンジーのパンで育つた」

●文具のみどり。お誕生会のプレゼントを買いに行った。(美野里生まれの元子どもたちとそのお母さんたちのお話より)

学校を作つてしまつほど
たくさんいた子どもたちは、
どんな生活をしていたのでしょうか

美野里ハイタウン通信14

2004年1月31日



美野里ハイタウンのどうぶつ特集

「ここは緑が“多く”自然が“豊か”で、よかったですよね」

と、みなさんがあしやいます。動物もいろいろいろいろみたいのです。カラスやネコには、贅否・好み嫌いがあると思ひますが、これも美野里ハイタウンの姿なんですね。



美野里ハイタウンは昔は山ですね。山といつても人が入れないような感じがよくて。木も小さくてね。

昔は犬を連れてよく散歩に来てましたけどね。

イリシがいた、という
話も聞きましたよ。

和中の運動会の
歌にもうたわれて
いる。

“和名ヶ谷の森”
があった。

10号棟前に
よくいる
黒いネコさん。

市場

和名ヶ谷の森が
伐られて立ち退き
を余儀なくされ、

和名ヶ谷中学校
1982年開校

茶トラ
12号棟ウラにいつも
いっしょにいる3匹兄弟?
黒トラ

カブトムシ

森が伐られた
夏、14号棟の
ベランダや階段
で、たくさんの
カブトムシやクワガタ
が目撃されました。
「逃げてきたのよ」
(住人談)

ユリの木

陣ヶ前公園

タヌキ

ガードマンさんかい
巡回中に2回ほど
目撃したそうです。

逃げるのもなく、
トトコとやぶの
中へ歩いていったとか。

住人が
減って、エサ
も貴重品
に?



“美野里の森”が消えたら、カラスたちはどこへ引越しのしよう...。猫たちは?

美野里ハイタウン通信15

2004年2月7日



月がきれいに昇りました。

満月です。美野里ハイタウンで見る、最後の満月... ここで一句!

というわけにはいきませんか。これまでお話を伺った方の、未掲載のコメントを集めました。当通信もこれが最後になります。ご愛読ありがとうございました。 ボーペン=小川直美

ハキ"レを見ると、元の服を思い出すんですよ。どうやつ着たとか、こういう時に着た、これを着てあんなところに行きたかったとか。前はよくリフォームしていましたが、最近は肩が張ってきなくて... 今回引越しの荷物整理で、もったいなし思いをして捨てました。布を見るとついで「あねえ。でもそれを言っていたらキリがない。引越しさは、この年(70年代)で頭コチコチで、体もこんなのに、新しい生活に切りかえる、それがつらいです。でも、元気なうちに、こうしてこれまでのことを振りかえる機会がある、よかったです。

ボクは、寝る部屋から見る空が好き。夜、光みたいなのがあると、とあるいくのを見るのが好き。飛行機が好きで、パイロットになりたい。(小学校5年生)

9年前に越してきたんですけど、「田舎」はここが初めてだったのだからねえ。以前は見上げるということでききながら。そこらじゅうから見られていうような気がして。いまは、人がどんどん越して行って、部屋の電気が消えていくでしょう。ちょっと前まで、寂しいな、気味が悪いな、と思つたんだよね。2月10日が決まり後は、ふしきとね、今は、ああ、ここはよかつたな、と思うの。今になつて、そういう思いは、ボクと浮かんぐるものなんだけれど。(去年の12月に聞きました)

旅猫通信社は、2月8日と9日で引越しします。東京に行きますが、携帯電話とメールは変わりません。
070-5574-9942 ogawan@rio.odn.ne.jp



ここはいいところだったけど、下水とか、設備が古くなつて、このままではどちらにしろ住み続けるのは難しい。次のところで、きっといいことがありますよ!



はじめは、息子が何年か住んでいました。そのあと私たちが入れ違うと入ったのです。息子は、最初のころは、木が多くて、うつとあしくていた、と言っていますが、その後「ここは緑が多くいいよ~」と言うようになつてました。なんだとわかるようになつたみたいですね。



社宅で入っていたので、競売とか立ち退きとかの話が出る前に、20世紀が丘のほうに越しました。今は犬の散歩で時々通ります。子どもがいちばんいい時期を過ごした場所だから、気になります、次は何が建つのか...



道路地図でこちらへん見たことがあります? 美野里ハイタウンって、15棟全部、書いてあるんですよ。これだけ大きい場所を壊している、地図から消す仕事をしてる、と思うと、なんか、やりきれないですよ。(昨年12月、内部解体の作業員の方の話)

あと三日。

このつづきは、ホームページで。
<http://www.minoritown.com>